

実地医家部会の先生方へご連絡とお願い

2021年10月10日 実地医家部会 部会長 日下美穂

いつも実地医家部会の活動にご尽力いただきまして本当にありがとうございます。  
さて、お知らせとお願いです。

### 【1】 実地医家部会企画セッション

来るウェブ開催の第43回日本高血圧学会総会（沖縄）において、実地医家部会企画セッションとして「社会を変えたい実地医家の勢いある活動とJ-DOME推進」が開催されます。

10月17日 8時30分～10時20分

実地医家が視聴しやすい日曜日枠を確保しました。少し朝早いですがぜひご視聴ください。

演題1	演者名	勝谷友宏先生
	演題名	高血圧学会がJ-DOMEを推進する理由
演題2	演者名	浅山敬先生
	演題名	臨床研究としてのJ-DOMEの位置付けと期待
演題3	演者名	谷田貝茂雄先生
	演題名	実際のJ-DOME登録方法と所要時間～WEBからでも、FAXからでも～
演題4	演者名	小林一雄先生
	演題名	集めたデータをどうする？Clinical QuestionからResearch Question、そして統計へ～神奈川県内科医学会高血圧腎疾患対策委員会の試み～
演題5	演者名	八田告先生
	演題名	実地医家の減塩対策について -----ソルコンフェスティバルなど、実地医家部会減塩推進WGの活動紹介-----
演題6	演者名	水田栄之助先生
	演題名	高血圧啓発活動・連携強化における実地医家の役割
演題7	演者名	高見武志先生
	演題名	Research mindを持った実地医家部会の活動
座長		小林一雄先生
座長		勝谷友宏先生
クロージングリマークス		日下美穂先生

## 【2】 J-DOME にご参加よろしくお願いたします。

J-DOME とは日本医師会のかかりつけ医データベース研究事業(<https://jdome.jp>)で、実臨床において全国の実地医家のデータを集めてビッグデータとしていろいろな研究や、できれば政策に活用しようとする事業です。介入はなく糖尿病と高血圧の患者さんの現況を登録するだけで比較的簡単です。高血圧の部分の登録様式は、私たち日本高血圧学会実地医家部会が宮川正昭先生を中心に作成しました。2020 年から高血圧の登録が可能になり、日本の高血圧臨床をけん引する実地医家部会の先生方にはぜひ、日本の実地医家、かかりつけ医の代表として J-DOME への参加をお願いいたします。登録は勝谷友宏先生を中心に推進しています。アカデミアの学会の中、実地医家の存在価値を示すことにもなると思います。今回の上記セッションでも勝谷先生をはじめ J-DOME の発表に重きを置きました。来年の ISH2022 京都でも、実地医家部会から発表させていただくつもりです。全国津々浦々から少しでも多くデータを集めて悉皆性のあるビッグデータとするために先生方のご協力をどうかよろしくお願いたします。また年に 1 度データの集計分析結果が直接レポートとしてお手元にフィードバックされますので他との比較などもでき、自院のデータベースにもなって活用でき重宝します。10 例から 100 例くらいご登録いただければ嬉しいです。また、地域の医師会の先生方やお友達にも是非参加を呼び掛けていただきたく存じます。

## 【3】 実地医家部会紹介ブース

第 43 回日本高血圧学会総会では各委員会の紹介のためのブースを総会のウェブ上に発表します。

私たち実地医家部会も、八田先生がバックグラウンドミュージック付きで紹介動画を作ってくださいました。部会内各ワーキンググループ (WG) の活動とメンバーが載っております。それをご覧になって、まだ WG に参加されてなくて、参加しようと思われる先生はぜひ、ご一報ください。日下でも勝谷先生でも、事務局の大久保さんあてでも結構です ([okubo@jpnsh.jp](mailto:okubo@jpnsh.jp))。ご一緒しましょう。

長文お許してください。